

エネルギー革新技术計画

○ 効率の向上と低炭素化の両面から、中長期的なCO2大幅削減を可能とする21の革新的技術を選定し、ロードマップを策定、研究開発投資の重点化を推進。



※EMS : Energy Management System、HEMS : House Energy Management System、BEMS : Building Energy Management System

4. 具体的対応 ② (開かれた研究開発・普及拠点の整備)

◆ オープンイノベーションを推進する場の構築

- 困難な課題解決のためには、個々の主体が自前の研究開発資源だけに頼って成果を挙げることは難しい。
- 組織の壁を越えて、
 - ① 多様な研究開発主体 (大学、公的研究機関、企業等) が集まり、
 - ② 共通の成果の実現に向けて、
 - ③ 研究開発資源 (資金、人材等) を集中的に投入する、
ための「研究開発拠点」を整備する。
- さらに、新技術の市場化に向けて、実証・国際標準化等の機能を整備。